

Webアプリエンジニア

募集職種

人材紹介会社
ユナイテッドワールド株式会社

求人ID
1619009

業種
ソフトウエア

雇用形態
正社員

勤務地
東京都 23区

給与
経験考慮の上、応相談

更新日
2026年11月06日 00:00

応募必要条件

職務経験
3年以上

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
無し

日本語レベル
ビジネス会話レベル

最終学歴
大学卒： 学士号

現在のビザ
日本での就労許可が必要です

募集要項

【会社/お仕事の魅力】
・自社プロダクト開発・推進と運営に携われます。
・バイオ研究者、データサイエンティスト、臨床検査技師、事業開発チームに加え、医師（クリニカルアドバイザー）等といった多様なバックグランドを持ったメンバーが一体となって世界に挑戦する商品開発に邁進しています。
・国内だけではなくグローバル市場をターゲットにしていますので、技術面・ビジネス面で常に世界を視野にいれた活動となります。
・国内や海外の学会・展示会での発表も定期的に行っております。成果次第では、国際学会での発表の機会もあります。
・その為に日々新しい知識・技術を習得することは全員当然のように行っており、上下の関係なく忌憚のない議論が推奨されています。

【お仕事の内容】
・全世界で問題となっている感染症分野で　”画像AIを活用した医療支援プロジェクト”　にチャレンジしてみませんか？
・グローバル市場をターゲットとした自社プロダクトの要件定義、デザイン、設計・開発、リリース、運用に至るまで一貫してプロジェクトに関わっていただきます。
・社会貢献度の高いサービスの開発に貢献いただきます。
・技術選定から、設計・開発までお持ちのスキルを駆使して、ご活躍いただきます。
・自社プロダクト（医療分野等の課題を解決するWebアプリ）の設計・開発・運用（要件定義、仕様策定、アルゴリズム検討、コーディング、テスト、保守）をリードしていただきます。

・HTML/CSS/Javascript等を用いたWebアプリ開発。
・各種新規事業の立上げ（ほか関連部署・メンバーとの連携）

【募集背景】
事業の拡大のため

【求める人材】
・革新的な自社プロダクトに携わりたいと考えている方、向上心、チャレンジ精神をもってそれに挑戦したい方
・コミュニケーション能力が高く、チーム力を発揮して仕事をしたい方
・素直で、前向きな方
・スピード感をもって実践・行動し、結果を出せる方
・エンジニア経験を活かして自分の力を試してみたい方
・同社のValueに共感される方

想定年収：480～840万円

勤務時間：9：00～18：00 フレックスタイム制

【条件・待遇】
雇用形態 ：正社員　試用期間後週1回　リモートワーク可
試用期間 ：3ヵ月間
想定年収 ：480～840万円
勤務地　 ：東京
勤務時間 ：9：00～18：00　フレックスタイム制
休日　　 ：完全週休2日（土・日）、祝祭日
休暇　　 ：夏季休暇、年末年始休暇、その他の休暇有
残業時間 ：平均月20時間
福利厚生 ：社会保険完備、通勤手当（会社規定に沿う）、その他福利厚生有

【選考について】
募集人数　　：1
応募に必要な書類：職務経歴書・履歴書
オンライン面接　：可（最終面接は対面でお願いしております）
面接の言語　　：日本語 / 英語
面接回数 / 流れ ：2～3回（書類審査→適正テスト→現場面談→最終面談→内定）
＊採用状況や求職者の方によって変更あり

スキル・資格

【必須要件】
・Webアプリ開発経験（3年以上）
・プログラミング・データベース・クラウドインフラに関する深い知識
・関係者（社内外）と円滑にやり取りができるコミュニケーション能力
・必要な日本語力：日常会話レベル
・日本語が不得手な外国人の方でも、経験豊富であれば応募可能です（すべて英語でのコミュニケーション可能なメンバーが対応します）

【歓迎要件】
・GCP,AWSなどの経験がある方、大歓迎・優遇します！
・医療関連のアプリ開発経験者、歓迎します！
・英語でのコミュニケーションが可能な方、優遇します！

会社説明

最先端のバイオ技術、AI・デジタル技術を融合することで、さまざまな医療・ヘルスケア領域の課題解決を目指すバイオ・テクノロジーベンチャー企業です。「細菌感染症の脅威から人類を守り、より安全な世界の実現を目指す」ことをミッションとして掲げ、細菌感染症分野におけるAI･バイオインフォマティクスを用いた次世代バイオ･医療関連技術の開発を行っています。バイオロジーとデジタル技術の融合を通じて、独自に開発した AI 解析技術を細菌感染症分野に応用し、世界規模の課題である薬剤耐性問題への貢献を目指します。国内外の有力アカデミア・医療機関、大手企業をはじめ、国の競争的資金の支援等も受けながら、産学連携で研究・事業開発を進めています。